



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日
上場取引所 東

上場会社名 新日本空調株式会社
 コード番号 1952 URL <https://www.snk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 伸二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 井上 聖 (TEL) 03-3639-2700
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	112,234	5.2	7,124	3.5	7,914	7.4	5,597	3.6
2022年3月期	106,718	△0.5	6,881	7.8	7,366	10.3	5,403	16.5
(注) 包括利益	2023年3月期		6,079百万円 (30.2%)		2022年3月期		4,670百万円 (△40.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	239.73	238.87	10.0	7.6	6.3
2022年3月期	231.88	230.99	10.4	7.4	6.4
(参考) 持分法投資損益	2023年3月期	－百万円	2022年3月期	－百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	109,146	58,212	53.2	2,487.19
2022年3月期	99,966	53,813	53.7	2,302.99
(参考) 自己資本	2023年3月期	58,105百万円	2022年3月期	53,698百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	12,820	△1,168	△2,266	24,927
2022年3月期	7,004	414	△4,413	15,435

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00	1,748	32.3	3.4
2023年3月期	—	20.00	—	60.00	80.00	1,868	33.4	3.3
2024年3月期(予想)	—	30.00	—	50.00	80.00		32.8	

(注) 2022年3月期期末配当金の内訳 特別配当 10円00銭
 2023年3月期期末配当金の内訳 特別配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	9.6	7,700	8.1	8,100	2.3	5,700	1.8	243.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	24,282,225株	2022年3月期	24,282,225株
② 期末自己株式数	2023年3月期	920,226株	2022年3月期	965,524株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	23,349,544株	2022年3月期	23,303,503株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	95,179	3.4	5,328	2.7	6,966	5.9	5,234	△0.4
2022年3月期	92,049	△0.1	5,189	5.3	6,579	1.9	5,255	8.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	224.17	223.37
2022年3月期	225.53	224.66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	97,945	53,935	55.0	2,304.12
2022年3月期	90,837	49,919	54.8	2,136.01

(参考) 自己資本 2023年3月期 53,828百万円 2022年3月期 49,804百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,400	8.6	5,900	10.7	7,300	4.8	5,300	1.3	226.86

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年5月12日（金）に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 2023年3月期 受注工事高・完成工事高・繰越工事高の概況	14
(2) 役員の異動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ウィズコロナ社会への転換により、緩やかな回復が期待されましたが、世界的な物価高や金融引き締めに加え、ウクライナ情勢の長期化や中国経済の一時的な失速などによって回復ペースは鈍化しました。

日本経済は、経済活動の正常化により内需は持ち直し傾向となり、製造業の設備投資は堅調に推移しました。一方でエネルギー価格の高騰や円安による物価上昇など、景気の下振れリスクも懸念されました。

建設業界におきましては、都心を中心とした再開発案件や製造業の設備投資は堅調を維持しましたが、資機材・労務費・運搬費の上昇傾向や技術者・技能労働者不足は継続しております。また、AIやIoTを活用した技術革新と、カーボンゼロへの対応、デジタルトランスフォーメーション、働き方改革による生産性向上への取組みは不可欠となり、さらに、気候変動などの地球環境問題への配慮、従業員の健康・労働環境への配慮など、サステナビリティを巡る課題への対応は、今後の事業の継続・成長には欠かすことのできない経営課題となりました。

このような環境下、当社グループは、10年ビジョン「SNK Vision 2030」を、「新日本空調グループは、持続可能な地球環境の実現とお客様資産の価値向上に向け、ナレッジとテクノロジーを活用するエンジニア集団を目指します。」と定め、達成に向けた第1フェーズとして中期経営計画【SNK Vision 2030 Phase I】（2020～2022年度）を策定し、5つの基本戦略である①事業基盤増強戦略、②収益力向上戦略、③人的資本戦略、④デジタル変革戦略、⑤企業統治戦略を掲げ、計画の最終年度の事業運営を進めてまいりました。

その結果、グループ全体の受注工事高は前期比12.6%増の1,308億6千9百万円、完成工事高は前期比5.2%増の1,122億3千4百万円となりました。また、次期繰越工事高は186億3千5百万円増の965億1千9百万円となりました。

利益につきましては、完成工事総利益は前期比7.8%増の156億7千6百万円、営業利益は前期比3.5%増の71億2千4百万円、経常利益は前期比7.4%増の79億1千4百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比3.6%増の55億9千7百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は815億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ81億9千1百万円増加しております。主な要因は、現金預金の増加94億3千7百万円であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は276億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億8千8百万円増加しております。主な要因は、投資有価証券の増加7億1千万円であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は486億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億8千3百万円増加しております。主な要因は、支払手形・工事未払金の増加5億9千7百万円、電子記録債務の増加6億9千1百万円、工事損失引当金の増加4億7千7百万円およびその他に含まれております未払消費税等の増加24億9千7百万円であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は23億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千6百万円増加しております。主な要因は、長期借入金の増加2億4千9百万円および繰延税金負債の減少1億8千3百万円であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は582億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億9千9百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金の増加38億4千7百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、249億2千7百万円となり、前連結会計年度末の154億3千5百万円と比較すると94億9千1百万円の増加（前期比61.5%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益78億9千2百万円、売上債権の減少による収入10億1千7百万円、仕入債務の増加額12億2千2百万円等により128億2千万円となり、前連結会計年度の70億4百万円と比較すると、58億1千5百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億1千7百万円、無形固定資産の取得による支出4億9千1百万円等によりマイナス11億6千8百万円となり、前連結会計年度の4億1千4百万円と比較すると、15億8千3百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少額7億円、配当金の支払額17億4千9百万円等によりマイナス22億6千6百万円となり、前連結会計年度のマイナス44億1千3百万円と比較すると、21億4千6百万円の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	42.0%	44.7%	51.3%	53.7%	53.2%
時価ベースの自己資本比率	44.3%	50.8%	56.7%	45.0%	39.9%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	34.7年	0.6年	1.4年	0.5年	0.2年
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	9.3倍	394.6倍	227.6倍	658.1倍	1,352.3倍

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フロー(利息の支払額および法人税等の支払額控除前)を利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は、ウィズコロナ社会への転換により、緩やかな回復基調が期待されますが、ウクライナ情勢の長期化や米中対立など、地政学的リスクへの警戒感から、回復への悪影響が不安視されます。日本経済は、エネルギー価格の高騰、円安による物価上昇など、先行きには不透明感があるものの、内需の持ち直しに伴う設備投資は引き続き堅調な見通しで、加えてインバウンド消費の回復も期待されます。

日本国内の当社事業領域においては、製造業の設備投資や、都心を中心とした再開発などの不動産関連投資、及びリニューアル投資も堅調に推移すると予想されます。一方で、資機材・労務費・運搬費の上昇傾向、技術者・技能労働者の不足と長時間労働問題は建設業界の構造的な課題となっています。また、AIやIoTを活用した技術革新と、カーボンゼロへの対応、デジタルトランスフォーメーション、働き方改革による生産性向上への取り組み、人的リソースの確保と適切な配分などの対応が必須となり、更に、気候変動などの地球環境問題への配慮、人権の尊重、従業員の健康と労働環境への配慮や公正・適切な処遇、取引先との公正・適正な取引、自然災害等への危機管理など、サステナビリティを巡る課題への対応は、リスクの減少のみならず収益機会にもつながる重要な経営課題であります。

このような環境下、当社グループは、2023年度からの新たな中期経営計画【SNK Vision 2030 Phase II】（2023～2025年度）を定めました。

策定に当たっては、「SNK Vision 2030」の第1ステップの2020年から2022年度に現れた社会情勢の変化を踏まえ、その基本方針とその基本戦略を踏襲し、「使命」や「ビジョン」でも掲げる「社会の持続性」と「企業の持続性」を両立・融合させ、「社会との対話」を通じてこれらを実現していくものであり、あらためて、2030年にありたい姿を具体的にイメージし、Phase Iからの継続課題についても整理を行い、それらを実現する経営課題を、10年ビジョン「SNK Vision 2030」の5つの基本戦略である①事業基盤増強戦略、②収益力向上戦略、③人的資本戦略、④デジタル変革戦略、⑤企業統治戦略に基づき、各々の戦略に対する基本課題として定めました。

計画の初年度となる2024年3月期の業績予想といたしましては、連結受注工事高1,250億円、連結完成工事高1,230億円、連結営業利益77億円、連結経常利益81億円、親会社株主に帰属する当期純利益は57億円を見込んでおります。

また、個別の次期の業績予想といたしましては、受注工事高1,034億円、完成工事高1,034億円、営業利益59億円、経常利益73億円、当期純利益は53億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、安定的に株主の皆様へ還元するため、利益配分に関する基本方針を、連結配当性向30%以上またはDOE（株主資本配当率）3%を下限として還元することといたしております。当期の期末配当金につきましては、当基本方針により1株につき特別配当5円を加え、普通配当55円と合わせ60円とさせていただきます。これにより、年間配当金は中間配当金20円を含め1株につき80円となり、連結配当性向33.4%、DOE（株主資本配当率）4.0%となる予定です。

なお、当社グループは、次期事業年度からの利益配分に関する基本方針として、DOE（株主資本配当率）3%を下限とし、連結配当性向30%以上として還元してまいります。更なる株主還元については、今後の投資等を考慮しつつ、機動的に実施することとします。これにより、次期の配当につきましては、1株につき中間配当金30円、期末配当金50円とし、年間配当金は80円を予定いたしております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,566	25,004
受取手形・完成工事未収入金等	52,912	51,490
電子記録債権	1,940	2,788
未成工事支出金	1,333	1,560
その他の棚卸資産	45	36
その他	1,824	929
貸倒引当金	△283	△278
流動資産合計	73,338	81,530
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,237	6,267
機械、運搬具及び工具器具備品	1,201	1,237
土地	609	585
リース資産	68	77
減価償却累計額	△5,414	△5,540
有形固定資産合計	2,701	2,628
無形固定資産		
	703	1,062
投資その他の資産		
投資有価証券	21,278	21,989
退職給付に係る資産	128	119
繰延税金資産	245	253
その他	1,759	1,743
貸倒引当金	△190	△181
投資その他の資産合計	23,222	23,924
固定資産合計	26,627	27,615
資産合計	99,966	109,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	27,239	27,836
電子記録債務	3,118	3,810
短期借入金	3,944	3,267
1年内返済予定の長期借入金	200	166
リース債務	30	24
未払法人税等	1,423	1,573
未成工事受入金	2,486	2,889
役員賞与引当金	161	185
完成工事補償引当金	88	92
工事損失引当金	555	1,033
その他	4,686	7,739
流動負債合計	43,934	48,618
固定負債		
長期借入金	—	249
リース債務	39	28
繰延税金負債	1,877	1,693
退職給付に係る負債	277	318
その他	24	24
固定負債合計	2,218	2,315
負債合計	46,153	50,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,913	6,918
利益剰余金	34,282	38,130
自己株式	△1,528	△1,456
株主資本合計	44,826	48,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,477	8,950
為替換算調整勘定	394	403
その他の包括利益累計額合計	8,871	9,354
新株予約権	114	106
純資産合計	53,813	58,212
負債純資産合計	99,966	109,146

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
完成工事高	106,718	112,234
完成工事原価	92,172	96,558
完成工事総利益	14,546	15,676
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	3,447	3,749
役員賞与引当金繰入額	161	185
退職給付費用	227	240
貸倒引当金繰入額	△31	33
地代家賃	676	745
減価償却費	347	306
その他	2,834	3,291
販売費及び一般管理費合計	7,664	8,551
営業利益	6,881	7,124
営業外収益		
受取利息	68	64
受取配当金	330	427
売電収入	—	19
為替差益	66	314
その他	47	43
営業外収益合計	512	868
営業外費用		
支払利息	14	21
売電費用	—	20
貸倒引当金繰入額	—	27
支払保証料	5	4
その他	7	4
営業外費用合計	27	78
経常利益	7,366	7,914
特別利益		
固定資産売却益	75	7
投資有価証券売却益	489	—
特別利益合計	565	7
特別損失		
固定資産除却損	1	7
投資有価証券売却損	12	—
投資有価証券評価損	19	21
特別損失合計	33	29
税金等調整前当期純利益	7,898	7,892
法人税、住民税及び事業税	2,468	2,670
法人税等調整額	25	△375
法人税等合計	2,494	2,294
当期純利益	5,403	5,597
親会社株主に帰属する当期純利益	5,403	5,597

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	5,403	5,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,058	473
為替換算調整勘定	324	8
その他の包括利益合計	△733	482
包括利益	4,670	6,079
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,670	6,079

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,158	6,906	30,508	△1,623	40,949
当期変動額					
剰余金の配当			△1,629		△1,629
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,403		5,403
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分 (新株予約権の行使)		△8		43	34
譲渡制限付株式報酬		15		52	68
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6	3,774	95	3,876
当期末残高	5,158	6,913	34,282	△1,528	44,826

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	9,535	69	9,605	149	50,704
当期変動額					
剰余金の配当					△1,629
親会社株主に帰属する 当期純利益					5,403
自己株式の取得					△1
自己株式の処分 (新株予約権の行使)					34
譲渡制限付株式報酬					68
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,058	324	△733	△34	△767
当期変動額合計	△1,058	324	△733	△34	3,108
当期末残高	8,477	394	8,871	114	53,813

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,158	6,913	34,282	△1,528	44,826
当期変動額					
剰余金の配当			△1,749		△1,749
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,597		5,597
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分 (新株予約権の行使)		△1		9	8
譲渡制限付株式報酬		7		62	70
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	5	3,847	71	3,925
当期末残高	5,158	6,918	38,130	△1,456	48,751

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,477	394	8,871	114	53,813
当期変動額					
剰余金の配当					△1,749
親会社株主に帰属する 当期純利益					5,597
自己株式の取得					△0
自己株式の処分 (新株予約権の行使)					8
譲渡制限付株式報酬					70
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	473	8	482	△8	474
当期変動額合計	473	8	482	△8	4,399
当期末残高	8,950	403	9,354	106	58,212

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,898	7,892
減価償却費	473	444
固定資産売却損益 (△は益)	△75	△7
固定資産除却損	1	7
投資有価証券売却損益 (△は益)	△477	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	19	21
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29	△14
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	43	62
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△107	477
受取利息及び受取配当金	△399	△491
支払利息	14	21
為替差損益 (△は益)	7	129
売上債権の増減額 (△は増加)	1,431	1,017
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△227	△222
仕入債務の増減額 (△は減少)	952	1,222
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△227	298
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△285	2,496
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△882	936
その他	495	549
小計	8,622	14,866
利息及び配当金の受取額	399	491
利息の支払額	△13	△11
法人税等の支払額	△2,002	△2,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,004	12,820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68	△126
定期預金の払戻による収入	17	185
有形固定資産の取得による支出	△193	△217
無形固定資産の取得による支出	△267	△491
固定資産の売却による収入	225	16
投資有価証券の取得による支出	△95	△107
投資有価証券の売却による収入	802	—
貸付けによる支出	△16	△20
貸付金の回収による収入	18	16
その他	△8	△423
投資活動によるキャッシュ・フロー	414	△1,168

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,550	△700
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△200	△283
リース債務の返済による支出	△33	△33
配当金の支払額	△1,629	△1,749
自己株式の取得による支出	△1	△0
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,413	△2,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	333	106
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,339	9,491
現金及び現金同等物の期首残高	12,095	15,435
現金及び現金同等物の期末残高	15,435	24,927

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは設備工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,302.99円	2,487.19円
1株当たり当期純利益	231.88円	239.73円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	230.99円	238.87円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,403	5,597
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	5,403	5,597
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,303	23,349
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	89	83
(うち新株予約権(千株))	(89)	(83)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 2023年3月期 受注工事高・完成工事高・繰越工事高の概況

区分		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		増減 (百万円)	増減率
		金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比		
受注 工事高	一般設備工事	108,613	93.5 %	123,033	94.0 %	14,420	13.3 %
	(うち海外)	(9,040)	(7.8)	(13,232)	(10.1)	(4,192)	(46.4)
	原子力施設設備工事	7,584	6.5	7,836	6.0	252	3.3
	合計	116,197	100.0	130,869	100.0	14,672	12.6
完成 工事高	一般設備工事	99,190	92.9 %	104,292	92.9 %	5,102	5.1 %
	(うち海外)	(6,661)	(6.2)	(8,982)	(8.0)	(2,321)	(34.9)
	原子力施設設備工事	7,528	7.1	7,942	7.1	414	5.5
	合計	106,718	100.0	112,234	100.0	5,516	5.2
繰越 工事高	一般設備工事	69,814	89.6 %	88,555	91.7 %	18,740	26.8 %
	(うち海外)	(10,795)	(13.9)	(15,044)	(15.6)	(4,249)	(39.4)
	原子力施設設備工事	8,069	10.4	7,963	8.3	△105	△1.3
	合計	77,883	100.0	96,519	100.0	18,635	23.9

(2) 役員の変動

役員の変動については、2023年2月9日公表の「役員等の変動に関するお知らせ」をご覧ください。